

2023年5月31日

活動組織の皆様へ

北海道森林・山村多面的発揮地域協議会  
森林・山村アドバイザー 大堀 尚己

## 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る モニタリング説明会の開催について

日頃から森林・山村多面的機能発揮対策 事業推進にご協力をいただきお礼申し上げます。

本事業では、活動効果を検証するため「モニタリング調査結果」の報告が義務づけられています（実施要領別紙3／第5 採択手続等／7 活動の実施（5））モニタリング調査については、林野庁から「モニタリング調査のガイドライン R5.4 月 改定版）」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/tamenteki.html> が示されていますが、その内容を活動組織のみなさんによく理解していただくために、北海道地域協議会では、下記のとおり説明会を開催しますのでご参加願います。

なお、説明会は地域協議会から委託を受けた、森林・山村アドバイザーの大堀尚己が担当いたしますので、よろしくお願い致します。

参加希望組織につきましては、別紙「参加申込書」に参加者名及び連絡先を記入いただき、6月14日（水）までにアドバイザーにメール、FAX 又は郵送で提出願います。（協議会宛ではないのでご注意ください）

今年初めて交付金を申請する活動組織はできるだけ室内研修に参加してください。

現地実習は必須ではありませんが、室内研修で説明した内容を実際に森林で実演いたしますので、室内研修とセットで参加されることをおすすめします。

なお、申込みを受理した旨のメールを差し上げますので、数日しても返信がない場合はお問い合わせください。

よろしくお願い申し上げます。

### 1 開催内訳

区分	日程	会場	内容
室内研修	6月26日（月） 13:30～16:00	北海道林業会館 3階大会議室	モニタリングの方法 活動の留意点など
	6月29日（木） 13:30～16:00	北海道林業会館 3階大会議室	
現地実習	7月5日（水） 10:00～12:30	苫小牧市静川 苫東・和みの森	モニタリング調査の 実習

\*会場は別紙案内図を参照してください。

## 2 研修テキスト

- (1) 交付金の効果の調査・確認方法について（モニタリング調査の手引き）

2023年度（令和5年度）版

北海道森林・山村多面的機能発揮対策協議会 発行

\*研修当日、印刷したものを配布します。

地域協議会のホームページからダウンロードできます。

（2023年度版は近日中にアップします。基本的な内容は2022年度版と変わりません）

- (2) モニタリング調査のガイドライン（R5.4月改定版） 林野庁発行

\*印刷配布はいたしません。

当日はなくても研修受講は可能ですが、ダウンロードして用意されることをおすすめします。

下記のページからダウンロードできます。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/tamenteki.html>

また、地域協議会のホームページにもアップされています。

## 3 留意事項

- (1) 室内研修、現地実習のいずれかのみ参加することも可能です。

（はじめて参加する活動組織はできるだけ両方出席してください）

- (2) 室内研修の参加人数は、原則として各活動組織2名以内（はじめて参加する活動組織は3名以内）とさせていただきます。ただし、7月5日の現地実習は人数制限はありません。

- (3) 参加者は、筆記用具、電卓（「√」キーのあるもの）を持参してください。

- (4) 現地実習については屋外での活動にふさわしい服装で参加願います。

- (5) 参加にあたってはマスクを着用してください。手指消毒スプレーは会場に用意します。

- (6) 現地実習（7月5日（水））については傷害保険を付保しますので、申込書に住所、生年月日をご記入ください。

- (7) 日程等の都合により説明会に参加できない活動組織は、活動計画のできるだけ早い時期にアドバイザーの派遣を要請し、モニタリングの指導を受ける事をお勧めします。

詳細は地域協議会事務局にご相談ください。

## 4 参加申込書送付先、お問い合わせ

森林・山村アドバイザー 大堀尚己

〒069-0361

岩見沢市上幌向北1条1丁目1156番地232

Mobile 090-7652-9447

FAX 0126-26-6227

Mail [ohori@green.email.ne.jp](mailto:ohori@green.email.ne.jp)